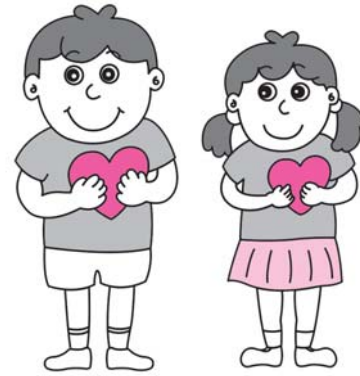


◆性に関する指導（生命尊重）



行動計画・行動指針	
学 校	性に関する指導の充実（発達段階に応じた学校全体での取組、心の健康と関連付けての取組）
	自分を大切にする教育の充実
	性に関する指導内容の周知
家 庭 （ 地 域	子供の性に関しての十分な説明
	子供の心や体の変化への気づき
行 政	性に関する正しい情報の提供
	性に関する相談体制の充実

- 目指す子供の姿
- 性に関する正しい知識を持ち、自らの行動について判断ができる子供
 - 生命の尊さや人権を大切にできる子供
 - 自己肯定感を持つことができる子供

子供を取り巻く現状

大人の意識・行動	子供の実態
「生命（いのち）を大切にするよう、話したりするようによく心がけている」割合が減少している	- 自分の体つきや成長に「とても関心がある」割合が、学年があがるとともに減少している - 自分の体つきや成長について「家族に相談する」割合が、学年があがるとともに減少している 「誰の命であっても、大切だと思う」割合が以前と比べて増加しているが、学年があがるとともに減少している

具体的な取組例

- 学校全体で発達段階に応じた性に関する指導の年間指導計画を作成し、計画的に行う。
 - ＜小学校低学年＞
 - 男女の身体の違いについて理解を深めるよう指導する。
 - 自分や相手を大切にしようとする心情や態度を育むよう指導する。
 - 性被害の防止について指導する。
 - ＜小学校高学年＞
 - 心身の発達には男女差や個人差があることについて理解するよう指導する。
 - 性に関する不安や悩みへの対処の仕方について理解するよう指導する。
 - 性に関する情報への適切な対処について指導する。
 - ＜中 学 校＞
 - 人間の性について科学的に理解するよう指導する。
 - エイズや性感染症の予防について理解を深めるよう指導する。
 - 性情報への適切な対処、欲求やストレスの対処の仕方を理解するよう指導する。
 - 性被害の防止について、適切な行動選択ができるよう指導する。
- 自己の性を受容し、自他を大切にしようとする心情や態度を育てるよう指導する。
- 健全な自尊心を高めるための教育の充実を図る。
- 性に関する指導の年間指導計画の中に、「自尊感情」「自立心」「自己肯定感」をきちんと位置付ける。
- 性に関する指導教材等、学校の指導内容を保護者に知らせる。
- 性に関する指導に関連する参観日の設定や保護者懇談会の充実を図る。
- 保護者対象の性と命に関する講習会を開催する。
- 普段から家庭内の会話を大切にし、自由な話し合いができる雰囲気をつくる。
- 保護者が、性について正しい知識を持ち、的確に説明できるよう努める。
- 人や生き物の命の大切さについて、積極的に話題に取り上げ話し合う。
- 思春期における子供とのふれあいを大切にする。
- 二次性徴の現れを子供とともに理解する。
- 子供の言葉遣い、服装、交友関係の変化・様子等を把握するよう努める。
- 会話の時間を多くとるよう心がける。
- パソコン・携帯電話・スマートフォン等の使用ルールを親子で話し合い、ネットトラブルや犯罪被害の防止に努める。
- 子供と決めたルールが守られているのか、利用している無料通信アプリ等について確認をする。
- 子供を取り巻く性に関する情報を提供するとともに、インターネットやメール等の出会い系サイトへのアクセス制限により、性犯罪の未然防止を強化する。
- インターネットや無料通信アプリの問題等について啓発を図る。
- エイズ等の性感染症に関する啓発活動を推進する。
- 性に関する指導に関連する図書・ビデオ・DVD等の充実を図る。
- 学校保健センターの貸出教材教具の整備や充実を図るとともに、啓発を強化する。
- 専門家派遣事業の利用促進を図る。
- 性に関する悩みをもつ子供に対する支援活動の充実を図る。
- 金沢市教育プラザ等における相談事業の利用促進を図る。
- 学校保健センターにおける健康相談（カウンセリング）事業の利用促進を図る。